

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 特発性間質性肺炎急性増悪に対する覚醒下腹臥位の有用性の検討』

研究機関名 東邦大学医療センター 大森病院

研究責任者 呼吸器内 科 職位・氏名 助教 清水宏繁

【試料・情報の利用目的】

取得した試料・情報は特発性間質性肺炎急性増悪に対する腹臥位の有効性を調べることを目的とした研究に利用します。

この研究で得られる成果は、特発性間質性肺炎急性増悪の治療につながります。

【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

【研究に用いられる試料・情報】

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

2023年10月より利用を開始します。

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

東邦大学医療センター大森病院 病院長 瓜田 純久

【試料・情報の取得方法】

この研究は、東邦大学医療センター大森病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者：2004年4月～2026年10月までに東邦大学医療センター 大森 病院

呼吸器内 科において、特発性間質性肺炎の急性増悪を受けた症例を対象とし診療録から抽出したデータを解析します。

【研究組織】

代表施設名：東邦大学医学部内科学講座呼吸器内科学分野（大森）

研究代表者：清水 宏繁 役職：助教

【利用する者の範囲】

研究を実施する全ての共同研閲の名称および研究責任者の指名を記載してください。

（研究機関が多く、列挙が困難な場合は「代表的な研究機関の名称および当該研究機関の研究責任者指名+利用者に関する属性」または「代表的な研究機関のHPサイト」）

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大森病院

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、●
●年〇月〇日までに(過去に採取した既存試料を利用する場合)下記へご連絡下さい。申し出
のあった方の試料・情報は、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患
者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】 東邦大学医療センター 大森 病院 呼吸器内 科

職位・氏名 助教・清水 宏繁

電話 03-3762-4151 内線 77195